

平成19年度行政懇談会

喜界町削蹄氏会設立総会

喜界町職員の給与等の状況

島トピックス

話題はここ！

すこやかnews

教育委員会のとびら

情報ひろば

古代から中世（千年前）を旅する

輝け！畜産農家

喜界歌壇・戸籍の窓

結いの島探訪

広報

きかい



No. 485



平成19年
(2007)



一中校区



二中校区



早町中校区



余興の部

還暦の節目を 同窓生皆で祝う

写真説明

二葉会故郷全国同窓会（昭和22・23年生の還暦祝い）

全国から旧友が集い、大盛況で幕を閉じた二葉会故郷全国同窓会。

※関連記事は6頁に掲載されています。

行政懇談会

毎年テーマを掲げ町民と行政が直接語り合う「町政懇談会」が10月24日、湾集落を皮切りに11月23日までの7日間、15会場で行われた。今回のテーマは「航路対策」や「喜界空港ターミナルビル整備計画」、「診療所の現状」についてなど、率直に意見を交わした。

加藤啓雄町長は「現在の大きな行政課題は診療所問題」、「診療所はここ数年累積赤字（＝平成18年度は約8千万円）が続いている」と現状を説明。診療所は人命に携わる公的機関の役割であることから存続については、今後も町民と慎重に意見を交わし検討しなければならぬ」と述べ、今後の行政の考えを示した。

空港ターミナルビル整備計画は「トイレの老朽化・機能性の問題」などで議会や町民からの改修等の要望があり、これを受けて管理者有村商事と協議を進めてきた。

まず、一案は高倉と併設した事務所兼ターミナルビルの新築、2案は町と民間会社の協同による第三セクターを設

立し増改築にあたる。3案はトイレの改修を含む出発ロビーの拡張など。現段階では「第3案の実施を目指している」と改修への方向性を示した。

航路対策については、喜界・湾港と奄美市笠利町宇宿漁港定期航路新設要望の対応について、加藤町長から経緯が報告された。

概要について紹介します。

本年7月、東京都に会社がある日東商船から奄美市笠利町宇宿漁港と湾港間に小型高速旅客船（19ト・旅客定員80名）を一日3往復の定期航路就航の問題が持ち上がった。

新航路開設は、大変重要で町民生活に直接関わる問題であることから、詳細な影響調査をし、その結果、長期的に考えた場合デメリット（不利な点）が大きく、庁内会議や議会全員協議会、区長会等で説明。理解を得るとともに、東京喜界会幹部に日東商船に出向いていただき本町の考えを訴えてもらった。又、関係機関の国土交通大臣や九州運輸局長、県知事へも陳情書を提出した。その結果、町の考えを理解していただき、日東商船が今回の申請は取り下げ

るという事に至った。以降は、航路及び航空路の補助について少し触れます。

【航路】

補助航路の根拠は国が定めている「離島航路整備法（昭和27年制定）」からなります。その対象は1点目が「本土と離島地域又は離島地域間を結ぶ航路であって、他に交通機関がないか、また他の交通機関によることが著しく不便であること」。

2点目は「航路が陸上の国道又は県道に相当する海上交通機能を有すること」。

3点目が「関係住民のほか、郵便物又は生活必需品及び主要物資等を必ず目的の地まで輸送していること」。4点目が「都道府県から補助航路として推薦があること」。以上が主な基準となっている。また、航路を運航する業者は1社でなければならず、他社と競合する航路は対象外となることから、仮に喜界島を起点にして新しく、定期航路が開設されれば、国は競合する航路という事で、即、本航路の一部の補助金を打ち切られることになる。

全国の補助航路数は平成17

年度実績で見ると123航路、113業者ある。このうち九州地区は47航路、40業者となっている。一方、航路補助金は国が平成18年度予算に46億円を計上、123航路に交付した。この内、約1割にあたる4億円余りが鹿児島・喜界・知名航路に交付された。

【航空機】

航空機も同様、補助金交付規則が定められている。補助金は鹿児島単独の補助対象で24項目にも及ぶ。数々の補助金のうち、県・交通施策課が主管する鹿児島離島航空路線維持整備対策事業補助金交付要綱が本町の航空路線に該当する。

その対象は「離島航路路線によつて結ばれる地点が、当該離島にとつて最も日常拠点性を有していること」や「海上輸送等の主たる代替交通機関による当該離島との間の所要時間が、概ね2時間以上であること」、「ふたつ以上の航空運送事業所が競合関係の下で経営する航空路線でないこと」の3つの条件を具備しなければならぬとなっている。

さらに補助基準の中では、飛行機以外（フェリー）の移

動で、2時間以上となっている事から、現在の奄美海運が就航しているフェリーは、会社側が設定した2時間10分の根拠があり、よつて補助対象路線として県が認め補助の交付を行っている。これが仮に湾港から宇宿漁港に定期船が就航すると50分で結ぶことになるので、航空機の補助金対象路線ではなくなってしまうことになる。こうなると生活物資の輸送などに多大な影響を町民に及ぼし、死活問題にも発展しかねないと考えられる。

【鹿児島・喜界知名航路の開設】

鹿児島・喜界知名航路は喜界町・瀬戸内町・天城町・知名町の4町が本航路の恒久的な維持を念願に昭和63年に設立。さらに同航路の安定的な維持発展を願つて平成18年4月に奄美大島全郡12市町村を包括した「鹿児島・喜界・知名航路運営協議会」を新たに設立。支援体制を構築し、組織の発展を目指す。

※町政懇談会に出た意見や質問は次号で掲載の予定である。

ささやかでも思いはひとつ

湾在住 行島 清三 (85)



毎月旧暦の1日と15日に、決まって空港臨海公園敷地内にある海軍航空基地戦没者慰霊碑にお花や果物、焼酎をお供えする一人のおじいちゃんがあります。その人の名は湾在住の行島清三さん(85)。大阪で土建業を営んでいた清三さんは平成10年、姉の看護のため帰郷。以来、姉の看護を続ける一方、雨風吹いても、旅行以外欠かすことなく慰霊碑を訪れ、戦死者の供養をされています。

「こんな性格だから損をすることも多いよ」と笑いつつ、10年間欠かすことなく続けられた戦死者への供養は私利から離れた、熱い思いが伝わります。清三さんは、昭和19年徴兵検査を迎えるまで大阪の航空機軍事工場に勤務。昭和20年5月、知覧町にあった特攻隊の出撃基地に整備兵として入隊。以降、終戦を迎える8月まで零戦などの戦闘機の整備

補助工
ンジン付
きの自転
車に、ジ
ロや剪定
ばさみ、
お供え品
などを荷
台に積み
込み、先
祖の墓参
り後、毎
回午前10
時には慰
霊碑には
向かうと
いう清三
さんは
「一本気
で、曲がつ

にあたる。「当時、軍事機密で喜界島が海軍特攻機出撃の中心継基地があるということは全く知らされていなかった。弾雨の降る中を突入していかなければならぬ若き特攻隊員がこの地を最後に沖繩に飛び立ったことは、帰郷後に知った」と振り返り話します。

取材に訪れたこの日も軍歌が辺りを包み、額に汗をにじませ、周囲にあるソテツなどの剪定や清掃作業を黙々とこなす姿がまず目に入ります。作業を終え辺りが整然とする頃、慰霊碑に静かに手を合わせる清三さんの姿。「あんたらが立派に命かけて守ったことで、今日このような楽しい時代が迎えられる。ありがたうなあーゆつくりやすんで」と哀悼の念を捧げ、お経を唱えています。

清三さんは「二度とこのような悲惨な体験は子や孫たちに味合わせてはならない。ささやかであるが戦死者へ少しでもこの思いが届けばいい」と語り、最後に「世のため何かひとつ役にたたなあーならんよ」と言葉を残しました。

安定した牛の育成を目指す

～喜界町削蹄師会設立総会～



牛削蹄作業の様子

喜界町和牛改良組合では削蹄技術の向上と家畜の損害防止を促進しようと10月19日、畜産関係者14人が参加し、喜界町削蹄師会の設立総会を開きました。島の畜産業界は若者の新規就農者が微増傾向にあり、にわかには活気づいています。これを機に新規就農者に牛削蹄師の資格を取得してもらい喜界島の良質な和牛づくりに努めてもらおうと新たに発足しました。

削蹄とは牛の爪きりのこと。この作業を定期的に行わないと安定した立ち方と歩行の確保が難しくなることから、牛がストレスを感じ発育・肉質に影響を及ぼします。この作業を人為的に行うことによ

って安定した成育が可能になると言います。同会は削蹄に関する研究会や講習会を定期的に開催し、認定試験・昇級試験の受講者などの支援を主に事業を展開します。また、削蹄師は、それぞれの1頭ごとの牛に責任をもって削蹄にあたり、常に良心的な作業に努め、削蹄の依頼のあった場合は、原則として断ることができないなど厳しく規則に定められ、従来の課題を解決するほどの、オーブンな取り組みが期待されます。喜界町家畜診療所の高坂獣医師は設立にあたり「1年1産を確立するためには削蹄師の育成は不可欠。資格者が増えることによって効果を得るでしょう。子牛の出荷時の削蹄は売値に影響するので、確実に作業を行って欲しいです。できれば安定した繁殖を目指す親牛も年1回は作業に取り組むべき」と今後の同会の活躍に期待を寄せました。役員は次のとおり。

【会長】豊原芳宏 【副】福島俊幸 【幹事】東公博・西野増明 【事務局】大島農業共済事務組合喜界支所・富田道夫

喜界町職員の給与の状況

喜界町職員の給与等について、その状況を公表します。

(1) 人件費の状況（一般会計決算）

決算統計資料

区 分	住民基本台帳人口		歳出計 (A)	人件費 (B)	人件費率 (BA)
18年度	8,654人	(H19.3.31)	5,550,500千円	1,263,472千円	22.8%

(注) 人件費には、職員に支給される給料・手当及び地方公務員組合負担金のほか、特別職及び議員、その他非常勤特別職に支給される給料・報酬を含みます。

(2) 職員給与の状況（一般会計決算）

決算統計資料

区分	職員数 (A)	給 与 費				一人当たりの給与費 (B / A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
18年度	141人	541,055千円	55,144千円	221,635千円	817,834千円	5,800千円

・参考：H18年度全職員数 199人

(3) 職員の平均給料月額・平均年齢の状況（平成19年4月1日現在）

給与実態調査資料

区 分	一 般 行 政 職		技 能 労 務 職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
喜 界 町	321,800円	44.8	289,900円	54.0
国	325,724円	40.7	287,094円	48.8

(4) 職員の初任給の状況（平成19年4月1日現在）

給与実態調査資料

区 分		喜 界 町	国
		決定初任給	決定初任給
一般行政職	大学卒	170,200円	170,200円
	高校卒	138,400円	138,400円

(5) 職員の経験年齢別・学歴別平均給料月額の状況（平成19年4月1日現在）

給与実態調査資料

経験年数		5～7年	7～10年	10～15年	15～20年	20～25年
一 般	大学卒	200,500円	232,000円	264,100円	315,200円	346,200円
行政職	高校卒		221,100円		266,600円	302,600円

(6) 職員手当の状況 (平成19年度の支給割合)

区 分		喜 界 町			国の制度との異同		
		一 般 職			期末手当	勤勉手当	計
		期末手当	勤勉手当	計			
期末手当 勤勉手当	6月期	1.35月分	0.725月分	2.075月分	1.4月分	0.725月分	2.125月分
	12月期	1.6月分	0.725月分	2.325月分	同	同	同
	計	2.95月分	1.450月分	4.400月分	3.0月分	同	4.45月分
	※ 職種の級による加算措置あり				同		
退職手当 H19/4 改正		喜 界 町		国の制度との異同			
		自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年		
	勤続20年	23.5月分	32.76月分	同	30.55月分		
	勤続25年	33.5月分	41.34月分	同			
	勤続35年	47.5月分	59.28月分				
	最高限度額	59.28月分	59.28月分				
	その他の加算措置	定年前早期退職 (10～73%加算)		定年前早期退職 (2～20%加算)			
退職時特別昇給	な し		同				

(7) 特別職の報酬等の状況 (平成19年4月1日現在)

区 分		給 与	期 末 手 当
給 料	町 長	684,900円	(支給割合) 6月期 1.55月分 12月期 1.75月分 計 3.30月分 ※ 加算措置あり
	助 役	540,000円	
	収入役	510,300円	
	教育長	510,300円	
報 酬	議 長	304,000円	
	副議長	251,000円	
	常任委員長	236,000円	
	議 員	228,000円	

※ 四役の給料は、特例措置(△10%)後の金額

(8) 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在、単位：人)

定員管理調査資料

区分		平成18年 の職員数	平成19年 の職員数	増 減	区分		平成18年 の職員数	平成19年 の職員数	増 減
部門					部門				
一 般 行 政 部 門	議 会	2	2	0	特 別 行 政 部 門	学校関係	16	13	△3
	総 務	29	28	△1		学校以外	18	20	2
	税 務	7	7	0		小 計	34	33	△1
	民 生	19	17	△2	公 営 企 業 等	病院 (診療所)	13	13	0
	衛 生	15	19	4		上水道	5	5	0
	農林水産	24	25	1		国 保	3	3	0
	商 工	0	0	0		介 護	8	3	△5
	土 木	10	10	0		介護(特養)	30	30	0
	小 計	106	108	2		小 計	59	54	△5
・ 教育長を除く					総 計	199	195	△4	

第42回喜界町小学校陸上記録会

10月12日、町総合グラウンドで「第42回喜界町小学校陸上記録会」が開催されました。青く澄み渡った秋晴れのもと、100メートルや60メートル障害走などの競技に、児童は自己記録の更新を目指し全力を尽くしました。

記録は次のとおり。

◇各種目記録

【5年男子100メートル】

- ①吉沢凜太郎 (湾) 15秒3
- ②黒葛原 慧 (上) 16秒0
- ③川畑琳太郎 (志) 16秒0

【5年女子100メートル】

- ①豊 志乃 (湾) 16秒1
- ②登 千慧 (志) 16秒1
- ③榮田 琴美 (上) 16秒6

【6年男子100メートル】

- ①初 遊太 (湾) 14秒5
- ②登 陽雄 (志) 15秒1
- ③久保 拓也 (湾) 15秒6

【6年女子100メートル】

- ①重村 美明 (湾) 15秒1



- ②美代さつき (湾) 15秒6
- ③萩原真貴子 (湾) 15秒7

【5年男子走り幅跳び】

- ①吉沢凜太郎 (湾) 378センチ
- ②龍田 優斗 (湾) 332センチ
- ③和田 直弥 (荒) 316センチ

【5年女子走り幅跳び】

- ①藤原 優花 (坂) 318センチ
- ②小田 樹里 (小) 316センチ
- ③榮 佳恋 (志) 308センチ

【6年男子走り幅跳び】

- ①登 陽雄 (志) 426センチ
- ②久保 拓也 (湾) 414センチ
- ③山倉 海 (湾) 369センチ

【6年女子走り幅跳び】

- ①重村 美明 (湾) 373センチ
- ②福盛 沙貴 (志) 324センチ
- ③小田 杏里 (小) 319センチ

【5年男子走り高跳び】

- ①重村 陸 (湾) 115センチ
- ②黒葛原 慧 (上) 110センチ
- ③岩松 凌真 (坂) 105センチ

【5年女子走り高跳び】

- ①榮田 琴美 (上) 110センチ
- ②豊 志乃 (湾) 105センチ
- ③操 珠理 (志) 105センチ

【6年男子走り高跳び】

- ①初 遊太 (湾) 125センチ
- ②酒井 直人 (湾) 115センチ
- ③福島 碧水 (志) 115センチ

【6年女子走り高跳び】

- ①美代さつき (湾) 118センチ
- ②廣司 靖乃 (上) 115センチ
- ③栄 舞 (志) 110センチ

【6年男子60メートル】

- ①久保 廉平 (湾) 10秒9

- ①田中 遼 (湾) 10秒9
- ③萩原 昭真 (早) 11秒3

【6年女子60メートル】

- ①宮元志穂美 (湾) 11秒3
- ②芳 真奈美 (湾) 11秒6
- ③栄 舞 (志) 11秒7

【5年男子400メートルリレー】

- ①湾小 (吉沢凜太郎・龍田優斗・重村陸・富田大輝)
- ②湾小 1分03秒
- ③荒木小 1分06秒

【5年女子400メートルリレー】

- ①湾小 (豊志乃・深水優希奈・行島恵利・輿謝野直実)
- ②志戸桶小 1分07秒
- ③湾小 1分08秒

【6年男子400メートルリレー】

- ①湾小 (初遊太・久保廉平・久保拓也・英碧仁)
- ②湾小 1分00秒
- ③志戸桶小 1分02秒

【6年女子400メートルリレー】

- ①湾小 (美代さつき・重村美明・萩原真貴子・宮元志穂美)
- ②志戸桶小 1分02秒
- ③志戸桶小 1分07秒

【縄跳び】

- ①志戸桶小 70回
- ②上嘉鉄小 51回
- ③坂嶺小 47回



ホールは参加者で埋め尽くされる

還暦祝いに過去最高の参加者
二葉会故郷全国同窓会

昭和22・23年生の還暦同窓会「二葉会故郷全国同窓会」が10月6日、自然休養村管理センターで開かれ、島で過去に開催された還暦祝いの中では、もっとも多い233人が全国から集まり、懐かしい旧友との再会を共に喜び合いました。

先師亡友への黙祷の後、直島秀守会長(小野津)が「人生の節目に故郷、喜界島で集うことの意義をかみしめ、感謝の思いでいっぱいになる。学舎を共にした同窓生、同じ故郷で育った郷友会の絆は理屈抜きに心が通じ合う。振り返れば戦後の復興を経て、経済成長のまったただ中で社会に飛び込んだ我々は、経済成長を第一線で支えた自負もある。今までの60年の人生の中に様々な苦難や喜びも、還暦を機に

振り返り、これからの人生を自分らしく輝かせていこう」と歓迎のあいさつ。第一中(保賀典二・埼玉県)、第二中(徳山泰男・鹿児島市)、早町中(吉村賀人・埼玉県)校区の代表もあいさつし、乾杯で祝賀会が始まりました。

祝賀会では各中学校の校歌を斉唱。地区ごとの出し物や踊り、カラオケで大いに盛り上がりました。締めはやはり八月踊りと六調。懐かしい三味線の音色とリズムにのり、輪をつくりました。

一中校区代表を務め、埼玉県春日部在住の保賀典さんは「ここにいる仲間が表現が豊かで、人一倍思いやりも強い」。このことは「幼少時代の物がない辛い時代や戦後の集団就職など多くの試練を強く乗り越えてきたことが、我々同窓生皆さんの人格を形成している」と友への思いを語りました。



会話を和ました手話ダンス

2年振りのアベック優勝



て、強豪、亀津中学校の追い上げを阻止。2年振りのアベック優勝に輝きました。

男子（西島常徳監督）は4年連続、女子（鷲見博生監督）は2年振りに栄冠を手にしました。

【男子..1時間9分45秒】

▽1区（5^キ）2位||賀光哉16分51秒・区間新▽2区（3^キ）1位||正木勇太10分32秒▽3区（2^キ）1位||三浦大輝6分28秒・区間新▽4区（3^キ）7位||撰靖志10分41秒▽5区（3^キ）2位||上楸伸太郎10分43秒▽6区（4^キ）3位||安岡祥平14分30秒

【女子..46分3秒】

▽1区（3^キ）2位||美代奈津実10分56秒▽2区（2^キ）1位||浦口友華7分47秒▽3区（2^キ）5位||安岡奈美7分56秒▽4区（2^キ）1位||吉富莉穂7分19秒▽5区（3^キ）2位||園田樹子12分5秒

11年振りの優勝

【軟式野球】

第15回県下中学校秋季選抜野球大会大島地区予選大会が10月6・7日の両日、奄美市宮野球場などであり、第一中学校野球部が11年振り2度目の優勝を決め、大島地区代表として県大会出場のカップを手にししました。

第一中は初戦から好投を見せる松元翔太君が3試合全てに登板し、守りでのリズムをつくりました。攻撃では、撰靖志君の初戦で放った2ランホームランなどで試合を決めると、その後の準決勝、決勝はチャンスでのタイムリーで点数を重ね、3試合全て2点差ゲームで古豪第一中学校をアピールしました。

大会前は鹿児島遠征や地元社会人チームとの交流戦などで試合感覚や技術の向上に努め、夏休みからの猛練習を積んだといいます。村岡俊一郎監督は「地域や子ども会の支えがあつてこそ優勝できた」と感謝を述べました。



写真提供=南海日々新聞社

環境維持の向上に取り組む



自動車のリサイクルを円滑に推進する事業「離島対策支援事業」が実施されて2年。この事業の状況や取り組みなどを確認するため、(財)自動車リサイクル促進センターが10月26日、町コミュニティセンターで離島対策検討会(座長・藤井美文 文教大学国際学部教授)を開きました。

会には加藤啓雄町長をはじめ、各委員、環境省、経済産業省、県、町住民課、(財)自動車リサイクル促進センター関係者が出席。事業による環境維持向上に向け意見を交わしました。また、同事業の事業開始年度から安定した申請・達成率が高い個人や団体に感謝状が贈られ、全国で第1号の受賞となりました。

同事業は離島における豊かな自然環境を保全し、引取業者への引き渡しに支障が生じている離島において、円滑に自動車リサイクルが行われるように、離島からの海上輸送費用を国が8割補助で支援する目的で、平成17年10月から実施されています。

平成16年以前、島は使用済み自動車の不法投棄による野積み状態にあり、その台数は4000台余りにも上り、まさに島は車の墓場化が進む時代背景にありました。しかし、本町は同事業を活用し、1台あたり7350円かかる海上輸送費のうち、補助対象の5000円を出えん金として予算化。申請後の支払いを迅速に行うことで廃車処理がスムーズに行われています。

会是全国・県内の状況や本町の取り組みや課題の報告後、本事業の推進に大きく関与した個人・団体に感謝状の贈呈式が行われました。

表彰者は以下のとおり
(敬称略)

【団体】

▽(株)喜植運送店

▽喜界地区整備組合(理事 深水清志)

【個人】

▽深水節雄

会員相互の絆を深める／喜界町母子寡婦福祉会

平成19年度母子・父子合同グランドゴルフ大会（喜界町母子寡婦福祉会主催＝進リュウ子会長）が10月20日、空港臨海公園であり、この日参加した会員40人がスポーツを通して会員相互の絆を深めた。大会は各集落単位でチームを構成し、運動の秋を迎え会員の体力づくりと親睦を図る目的で毎年行われている。

大会は、時折北風が強く吹く中、小学生から80歳代までの幅広い年齢層が集い、子どもたちが卓越した技術を見せる先輩方から指導を受ける場面や見事なボールコントロールでホールインワンなど多彩な場面を演出する中、終始和やかな雰囲気^{たから}でゲームが展開された。

参加者の一人 寶亮子さん（77＝赤連）は「日常なかなか会えないメンバーと交流することができ、力が貰える」。「波瀾万丈な人生でもあったが、こうしてみんなと手を取り合い楽しく過ごすことが何よりも楽しみ」と笑顔で語った。



大会成績は以下のとおり

- 優勝 中里チーム
- 2位 上嘉鉄・赤連連合
- 3位 むかしメーラビ
- ホールインワン賞
- 吉國タツメ（赤連）
- 豊 美重子（中里）

地域の伝統文化を掘りおこす／地域文化祭



地域の伝統文化を掘り起こし、交流を図ろうと毎年、校区持ち回りで開いている「第10回地域文化祭」（喜界町文化協会主催＝外内千里会長）が10月28日、志戸桶小学校体育館であり、多くの町民が詰め掛けました。

祭りは喜界大正琴琴友会のはたおり娘で開幕。各団体が集落の伝統芸能やエイサー、合奏、詩吟、日舞などを披露。中でも、地域の高齢者からサンシンや島唄独特のふしまわしを学び、日頃の成果を発表する子どもたちの活躍が目立ちました。

2年振り優勝に返り咲く／早町チーム



第20回早町地区スローピッチソフトボール大会が10月28日、早町中学校グラウンドで行われ、ねばり強い戦いを見せた早町チームが2

年振りに栄冠に輝きました。

大会は体力向上と親睦を目的とし、早町、志戸桶、小野津の3会場を持ち回りで開催されています。今年は志戸桶東部を除く早町校区の各集落から10チームが参加。

集落の威信と名誉をかけた熱い戦いに、地区を代表する選手らに観客席からは熱い声援が送られていました。

試合は、予選から白熱した試合が繰り広げられる中、好プレーや珍プレーが続出。中でも50代以上の選手が巧みなバットさばきでヒットを連続するとチーム内からは賞賛の声が送られていた。

優勝＝早町＝写真 2位＝前金久 3位＝塩道・志南

趣向を懲らした「ハナビラキ」／佐手久集落



10月25日、十五夜祭の翌日に催される「ハナビラキ」を前に佐手久集落では、婦人会や老人クラブのメンバーらが公民館に集い、早朝から寄付者のために料理作りに腕を振っていました。

同集落は数年前から寄付者への分配を『調理』という形で寄付者へ行っています。材料は集落民が持ち寄った秋の味覚ウフミなど魚類をメインに調理し、宴会に振る舞いました。

重箱なしの気軽さで参加できる「ハナビラキ」に集落民は油うどんやピーナッツ味噌などに舌鼓を打ち、中でも“ウフミ汁”は大好評を呼ぶといえます。

調理を担当した婦人の皆さんからは「作業は小さなことでも協力し合える切っ掛けづくりとなる。さらに集落の和が醸成でき、地域の活性化にも繋がっている」と話しました。

“小兵力士が果敢に挑む” わんぱく相撲荒木場所

「第10回喜界町わんぱく相撲大会」(町相撲連盟主催)が10月21日、荒木グラウンド横、常設の土俵で開かれ、未就学児から小学生6年までの170人が参加。体の大きな相手に、小兵力士が果敢に挑む姿など、取り組みは終始熱い戦いがいが繰り返されました。

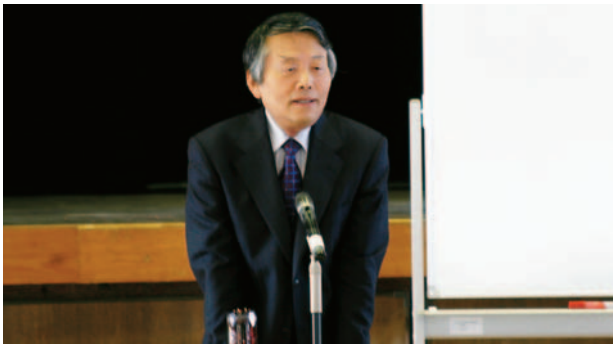
団体の部決勝では前回の覇者荒木Aと昨年の雪辱に燃える志戸桶Aの対戦。試合は圧倒的な力を発揮した荒木Aが大会2連覇を達成しました。また、過去最多出場を誇った31名の女子が男子力士顔負けの巧みな技を見せる一方、29名の未就学児はかわいらしいまわし姿で力強い取り口を披露し、応援席を沸かせました。



団体優勝に沸く「荒木チーム」

- 成績は次のとおり
- 【団体の部】
優勝〓荒木A(岩崎大雅・久保春平・朝日郁弥)・2位〓赤連A(樋口健人・岩川武蔵・初遊太)・3位〓湾B(菊地翼・龍田優斗・肥後羽)
- 【個人の部】
▼未就学児〓①吉原拓郎(小) ②照賢将(早) ③久保幸希(荒) ④荒 ⑤久保龍助(荒) ⑥松園龍星(赤) ⑦二年生〓①吉崎太康(小) ②山下翔(赤) ③麓謙太郎(湾) ④三年生〓①玉利健太郎(湾) ②川畑龍斗(荒) ③久保愛莉(荒) ④四年生〓①藤原龍太郎(早) ②廣美奈代(上) ③麓祐弥(湾) ④五年生〓①岩川武蔵(赤) ②中園竜矢(湾) ③富田和喜(湾) ④六年生〓①初遊太(赤) ②朝日郁弥(荒) ③栄舞(志) 【特別賞】殊勲賞〓廣美奈代(上)・敢闘賞〓栄舞(志)・技能賞〓朝日郁弥(荒)

森元美代治さん講演会



国内外のハンセン病患者を支援する国際団体の理事長として活躍している森元美代治さん(手久津久出身)が、10月22日から24日までの3日間、母校第二中学校を皮切りに各中学校や高校で「尊厳回復の願いと私の戦い～ハンセン病を生きて～」と題し、講演会を開きました。

森元さんは第二中学校在学中に奄美和光園に強制入所。以降ハンセン病に対する世間の誤解や偏見など多くの苦渋を味わったことや現在に至る患者の尊厳回復までの話を自らの体験から切実に生徒らに話しかけていました。講演を通し聴取した生徒らは、人権に対する理解を深める様子が伺えました。

多彩なプログラムに沸く／老人スポーツ大会



第32回老人スポーツ大会が10月17日、総合グラウンドであり、坂嶺が約3年振り2回目の優勝を果たした。大会は健康増進と老人福祉

の推進が目的。町内10校区から千人余りの高齢者が集い、多彩なプログラムを楽しみました。

種目は男女5人ずつの計5人で競う種目が主。テニスラケットにテニスボールを1個のせて1人50メートルずつ走るリレーでは、走りながらラケットの表面に上手にボールを収め力走する選手やボールをコントロールできず気だけが前へ向く選手など、競技は様々な局面を演出し、にぎやかに大会が繰り返されました。

結果は次のとおり

- ①坂嶺②上嘉鉄③阿伝④湾A⑤荒木・早町⑥滝川⑦志戸桶⑧湾B⑨小野津

富豊西さんが知事賞に輝く



第10回健康づくり推進員大会(主催=鹿児島県国民健康保険団体連合会(理事長・川野信男))が10月23日、鹿児島市民文化ホールであり、「健康増進月間」作文・標語コンクールの表彰式の中では、上嘉鉄在住の富豊西さん(82)が作文の部で見事知事賞を受賞しました。

同コンクールは「健康」をテーマに県下の小・中高校及び一般から作文と標語を募集。作文61点・標語1871点の応募があり、作文の部門では小・中・高校、一般の4部門で知事賞、理事長賞など合わせて14点を選んだ。

富さんの作品は「私の生きがい健康づくり」と題し、戦時中の体験談や欠かさず継続している「散歩」をテーマに内容を校正。歩くことは健康保持のためのバロメーターなどと語っています。



島じゅうり伝承委員の活動から

あまみ長寿子宝・島じゅうり伝承事業において、今年度は、行事食や伝統食のレシピ作成に取り組んでいる、島じゅうり伝承委員。その内、湾幼稚園の保護者でもあるメンバーが、「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」湾幼稚園行事において、食文化伝承お菓子作り「インニユミムッチー・ヤチムツッチー」を実施しました。園児が自分でコネコネして作るインニユミムッチーは、すりゴマを加えて味に変化をつけ、おいしいと好評でした。

子ども自身が、食べることを楽しいと思えるような経験が豊富にあることは、幼児期の望ましい食環境の一つです。また、家族や友達の嗜好・食べ物イメージ等に、影響を受け易いのも幼児期です。島の料理・お菓子にしても、彩り豊かとは言えませんので、表現一つで、子供の興味が失せてしまうこともあります。家庭の食卓から、島らしさが無くならないよう、郷土の味が伝承されるよう、幼少期から島料理に触れ続けさせることは、親世代にとって、もう

一つの食育なのかもしれません。



だめになるメタボ講座 その四「メタボを改善するために食事編」

豊かで便利はいいけれど、食べ過ぎと運動不足で、溜まっていくなのは内臓脂肪。改善方法とは？

- ・ 一日三食バランスよく。
 - ・ 野菜などの副菜を充実。
 - ・ 食べすぎ防止には、しっかりと噛んで、ゆったり食べて、早食いせずに腹八分。
 - ・ アルコールや甘いものは、ほどほどに。
 - ・ 夜遅い時間の食事や飲酒等は改善を。
 - ・ 島の調理形態から言って、減塩・減脂も大切。
- なくんだ。いつもと同じ文句が並ぶばかり。分かつては

いるけど…、忙しい・行事が多い・付き合いもある…。

ごちそう続きや、手っ取り早い食事が多くなると、副菜は減る一方で、塩分・脂肪分・アルコール・甘い物・総カロリーは、どんどん増えていきます。食習慣を見直すと、それぞれの改善テーマが必ず出てくるはず。ポイントは何に付けても、「意識と継続」。頑張れば、真つ先に減るのが内臓脂肪だから、やりがいがありますよ。

さてさて、それではいつから始めますか？ あなたも、私も…。

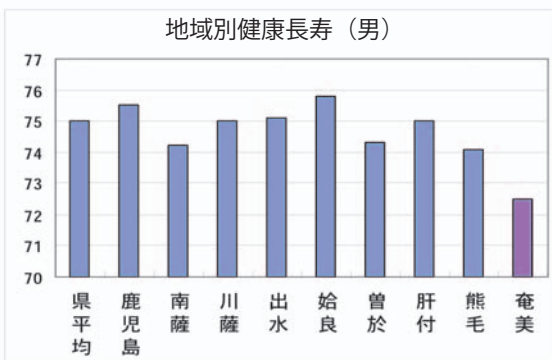
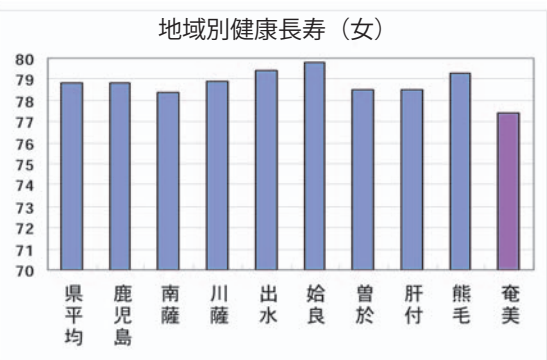
【長寿の島奄美】は、昔の夢？

最近発表された鹿児島県の統計資料で、びつくりする数字が示されました。

今までも、「奄美の男性の平均寿命が県・国より低く、問題がある」ということはお話ししてきましたが、男性ばかりでなく女性の健康にも問題が出てきている事が明らかになりました。

平均寿命から、要介護の状態になった期間を差し引いた健康寿命が、鹿児島県でもっとも短いのは男女とも奄美、

また、65才・五歳未満の死亡割合を示す早世率でも、男女とも、奄美が最も高いという結果になりました。

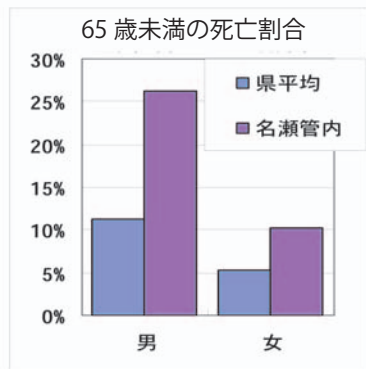


喜界町のガン検診や基本健診でも、若い年代の健診受診率の低さ、高血圧、高脂血症、糖尿病予備軍の増加が心配されています。「高血圧の治療費は、鹿児島県で喜界町が最も高い」、「透析の原因として国で問題となっているのは糖尿病ですが、喜界町では高血圧にも注意が必要」という結果も出ています。

健診を受診し、精密検査や治療を確実に行う事が大切です。でもその前に♥予防♥

名瀬保健所が、平成15年から17年までの全死因を調べた結果、奄美の男性の4人に1人は、65歳までに死亡している事が分かりました。

原因として、男性は①ガン、②心疾患、次いで自殺、脳卒中、事故がほぼ同数、女性は①ガン、②脳卒中、③心疾患が多かったようです。



第三回喜界町
子ども議会行われる

10月23日（火）に
第三回喜界町子ども
議会が町議会議場で
行われました。

本年度は、共通テー
マ「喜界島の美しい
自然を守るために、わたした
ちはどうすればいいだろうか」
を基に、各学校で話し合いを
進め、その結果を代表者が発
表しました。



子ども会議の様子

各学校で取り組んでいくこ
との発表では、「学校や公共施
設に手作りのごみ箱を設置す
る」や、「クリーン作戦やエコ
クラブ活動を進める」、「ポス

ターを作って呼びかける」な
ど、特色のある意見が出され、
子どもたちも参考にしたいと
話していました。

また、喜界町の全ての小・
中学校で、「各集落の美化作業
に参加しよう」という共通実
践事項も決定しました。

今後、各学校や町全体で子
どもたちが喜界島の自然を守
るために活動をすると思いま
すが、町民の皆様もぜひご協
力ください。

議長 我原 太清（第一中）
副議長 河上 恵美（早町中）
書記 廣 大地（第二中）
発表者

- 湾小 久保 拓也
- 上嘉鉄小 富 知紗都
- 坂嶺小 岩切 孝平
- 荒木小 善原 武士
- 滝川小 吉 真佐人
- 志戸桶小 吉岡 未来
- 小野津小 小田 杏里
- 阿伝小 佐藤明日香
- 第一中 兒玉かなみ
- 第二中 友岡 芳朗
- 早町中 岡 佑樹

県民体育大会開会式で本町か
ら2名表彰される

9月15日に行われた第61回
県民体育大会（曾於大会）開

会式で本町の里安九郎氏（坂
嶺）と栄進氏（赤連）がこれ
までの顕著な功績が認められ
表彰されました。



県スポーツ少年団顕彰表彰を受けた里安九郎氏（中央）

〈主な功績紹介〓里安九郎氏〉
昭和62年から現在に至るま
で坂嶺校区スポーツ少年団（剣
道競技）の指導を行っていま
す。

青少年の健全育成はもとよ
り、大島地区スポーツ少年団
競技別交歓大会に本町代表と
して多くの子どもたちを送り
込むなど、その卓越した手腕
を發揮されています。

〈主な功績紹介〓栄進氏〉

喜界町体育協会副理事長（昭
和59年度〜63年度）・同理事長
（平成元年度〜15年度）として
手腕を發揮し、組織力の強化
に尽力されるとともに、大島



財団法人県体育協会表彰を受けた栄進氏（中央）

地区の各種大会には持ち前の
指導力で大会成功への立役者
として貢献しました。

人権週間（12月4日〜10日）
に向けて

すべての人々が幸せに生き
るためには、一人一人が人権
問題について正しい認識と理
解を深め、お互いの個性を尊
重し、相手を思いやる心で心
豊かな人間関係を築いていく
必要があります。

「世界人権宣言」が昭和23年
12月10日の国連総会において
採択され、わが国では12月4
日〜10日までの1週間を「人
権週間」と定めています。
住みよい喜界島にするため、
一人ひとりの人権意識を高め
ましょう。

11月1日〜7日の期間、「地域が育む『かご
しまの教育』県民週間」があり、各学校の主な
取組と訪問者人数は下記のとおりです。

☆主な取組と訪問者人数

学校（幼）名	主な取組	人数
湾幼稚園	祖父母参観 食文化伝承	124
湾小学校	ミニ発表会 生活科祭り	447
坂嶺小学校	学習発表会 読書まつり	130
阿伝小学校	読書祭り 学習発表会	188
上嘉鉄幼稚園 小学校	創立百三十周年記念式典、講演会、 学習発表会	473
荒木幼稚園 小学校	家庭教育学級 先輩の講話	159
滝川幼稚園 小学校	学習発表会	140
早町幼稚園 小学校	高齢者とのふれあい活動 学習発表会	223
志戸桶幼稚園 小学校	学習文化祭 お年寄りとのふれあい	243
小野津幼稚園 小学校	学習発表会 高齢者とのふれあい学習	301
第一中学校	文化祭・家庭教育学級	265
第二中学校	給食試食会（11月11日開催され た文化祭も含む）	95
早町中学校	文化祭 思い出の写真館	272

* 情報ひろば *

お知らせ

製造業者の皆様へ統計調査に御協力ください

平成19年工業統計調査を12月31日現在で行います。調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な御記入をお願いいたします。

経済産業省

鹿児島県

喜界町

▽問い合わせ先

役場企画課

☎0997-65-1111

鹿児島県最低賃金が改正されました

鹿児島労働局長は、鹿児島県最低賃金を1時間あたり619円とすることを決定し、平成19年10月26日より発効することとなりました。

鹿児島県最低賃金の改正については、平成19年7月20日に鹿

児島労働局長が鹿児島地方最低賃金審議会に対して諮問し、同年8月29日に同審議会より答申があり、法定の手続きを経て、答申の意見どおりに改正することとなったものです。昨年10月1日に発効した現行額より、8円の引上げとなります。

なお、鹿児島県の各産業別最低賃金につきましては、今後審議される予定です。

▽問い合わせ先

鹿児島労働局賃金室

☎099-223-8278

新入園児童を募集します！

町内各幼稚園の、平成20年度の入園児童の募集がはじまります。

●対象児

平成14年4月2日生から平成16年4月1日生まで

☆湾幼稚園

▽受付日

平成19年12月12日（水）

平成19年12月13日（木）

平成19年12月14日（金）

☆荒木・上嘉鉄・滝川・早町・志戸桶・小野津幼稚園

▽受付日

平成19年12月13日（木）

●各幼稚園の受付時間は14時30分から16時30分

来年度、年長組で現在幼稚園に通園しているお子さまにつきましては、受付の必要はありません。

詳しい内容については各幼稚園へお問い合わせください。

身体障害者等のために使用する自動車の自動車二税の減免制度改正について

平成20年4月1日から一定の要件に該当する身体障害者・戦傷病者・精神障害者・知的障害者の方のために使用される自動車に対する自動車税・自動車取得税の減免制度の一部が改正されます。

●主な改正点

▽減免対象車の自動車税・自動車取得税の減免額に上限額が設定され、上限額を超える額について自己負担が必要となります。

▽減免の対象となる範囲が拡充されます。

▽自動車の買替えに伴う自動車税の取扱いが変わります。

▽自動車取得税の減免について、買替え期間の制限が設け

られます。詳しい内容については大島支庁県税課へお問い合わせください。

☎0997-53-1111

がん征圧県民大会が開催されます

本年度は「がん対策基本法」が施行され、がんの予防などについて各メディアにも大きく取り上げるようになってまいりました。今回、鹿児島県民の皆様により一層、がんの早期発見、早期治療の大切さを訴えるために、「かごしま がん征圧県民大会」を開催することになりました。エッセイストの岸本葉子さんによる記念講演のほか、乳がん、肺がんの無料検診も行われます。皆様の大事な健康を守るために奮ってご参加ください。

●開催日時

平成19年12月16日（日）

午後1時～午後4時

●開催場所

鹿児島県庁2階 講堂

●参加費 無料

▽がん検診と医師による乳がん相談について

当日は、乳がん検診と肺がん検診の無料検診、また乳がん

についての医師による個別相談（無料）を行います。完全予約制です。ご予約については（財）鹿児島県民総合保健センター企画経営部へご連絡ください。

☎099-220-2332

第59回人権週間

12月4日から10日まで「人権週間」です。

家庭、学校、職場、地域の身近なことから人権について考え、一人一人が人権意識を育てていきたいと思います。

鹿児島県方法務局及び鹿児島県人権擁護委員連合会では、人権週間期間中、県内各地で特設人権相談所の開設、該当啓発パネル展の開催等を計画しています。

家庭内のもめごとや近隣所とのトラブル、いじめや差別など、悩みや困りごとがありまして、ひとりで悩まず最寄りの法務局やお近くの人権擁護委員に、お気軽にご相談ください。

鹿児島県方法務局名瀬支局

☎0997-52-0376

喜界町の人権擁護委員

松下良平 66-12333

瀧 正毅 65-2910

開 泰子 65-2672

自賠責保険・共済の期限は切れていませんか？

自賠責保険・共済は、原動機付自転車を含む全ての自動車に加入義務があります。特に車検制度のない250cc以下のバイク（原付・軽二輪自動車）は、期限切れ、かけ忘れにご注意を！



放送大学平成20年4月入学生募集

放送大学は、テレビやラジオで授業を行う通信制の大学です。働きながら学びたい、生涯学習に興味があるなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま平成19年4月入学生を募集しています。

詳しい資料を無料で送付いたします。

お気軽にお問い合わせください。

●募集学生の種類

【教養学部】

- ▽科目履修生（6か月在学し、希望する科目を履修）
- ▽選科履修生（1年間在学し、希望する科目を履修）

▽全科履修生（4年以上在学し、学士の学位取得を目指す）

【大学院】

- ▽修士科目生（6か月在学し、希望する科目を履修）
- ▽修士選科生（1年間在学し、希望する科目を履修）

●受付期間

平成19年12月15日～平成20年2月29日

▽問い合わせ先

放送大学鹿児島学習センター
☎099-239-3811
URL <http://www.u-air.ac.jp>

パスポート新規取得者モニターを募集します！

パスポートモニターになるとツアー料金が5千円割引になります！！

●対象者

平成19年4月1日以降にパスポートを新たに取得（更新も可）された方で、平成20年3月31日現在の年齢が18歳以上の方（取得後、鹿児島・ソウル線、鹿児島・上海線を利用したことがない方に限ります）

旅行後、参加したツアーに関する簡単なアンケートに答えていただきます。

●対象となるツアー

- ▽鹿児島・ソウル線、鹿児島・上海線を往復利用するツアー
- ▽ソウル、上海経由で他国に行

くツアーも可

▽旅行会社が主催するツアー（いわゆるパケットツアー）で、旅行パンフレット等にモニター助成制度の対象となる旨の記載があるもの
出発日が平成20年3月31日までのツアー

●助成の内容

対象者の旅行代金を5千円割引します
▽手続き
旅行会社で旅行申込と併せてモニター申込が出来ます。

対象となるツアーなど詳しくは、各旅行会社へお問い合わせください。
▽定員
合計600名

▽出発日（11月～3月）毎に定員があります。
先着順でモニターを決定します。

▽問い合わせ先

鹿児島空港国際化促進協議会（県庁交通政策課）
☎099-286-2459

かごしま地産地消推進店の登録店を募集します

●趣旨

飲食店等における地産地消の取組拡大や県内産農林水産物の消費者への理解促進と消費拡大につなげるため、県内産農林水

産物を積極的に活用している飲食店等を「かごしま地産地消推進店」として登録するものです。

●登録条件

鹿児島県内において営業している飲食店、ホテル、旅館等であって、以下の条件をすべて満たすもの

- 1 県内産農林水産物の活用にとだけわっていることを店のホームページのポイントとし、その情報を積極的に消費者に提供していること。
- 2 今後さらに県内産農林水産物の活用を積極的にすすめるという意欲があること。

3 県による申請書記載内容の公開（ホームページ・メールアドレス等への掲載、マスコミ等への紹介等）を承諾し、県が実施する食育・地産地消推進のためのアンケート調査等に協力すること。

●申請方法

登録を希望する方（店舗）は、「かごしま地産地消推進店登録申請書」に必要事項を記入し、店内写真1枚、おすすめメニュー写真1枚を添付の上、下記提出先に郵送、持参または電子メールにより提出してください。

▽問い合わせ先

鹿児島県農政部 農政課
食育・地産地消推進班
☎099-289-3093
E-mail nousei-sc@pref.kagoshima.lg.jp

kagoshima.lg.jp

住宅金融支援機構（旧住宅金融公庫）ローン返済でお困りの方へ

住宅金融支援機構（旧住宅金融公庫）ローン返済でお困りの方（倒産など勤務先の事情により収入が減少した方、家業の不振により収入が減少した方、病気やけがなどにより支出が増加した方等）については、返済月額を軽減できる場合があります。

ご返済中の金融機関または住宅金融支援機構（旧住宅金融公庫）に遠慮無くご相談ください。
▽お客様コールセンター
☎0570-08-6035

お詫びと訂正

先月号P15 「戸籍の窓」で誤りがありました。お詫びして次のとおり訂正いたします。

- 誤 鍋倉晴菜
- 正 鍋倉勇太
- 誤 太利カツ (89)
- 正 太利カツ (75)
- 誤 亀島憲 (89)
- 正 亀島憲 (75)

古代から中世(千年前)を旅する

～ シリーズ『城久遺跡群』～ part 8

大ウフ遺跡の調査近況 その2

先月号でも取り上げましたが、今月号も大ウフ遺跡の調査結果についてお知らせします。

棺に納められた？人骨が見つかると

今回の調査でもお墓が発見されました。それぞれを詳しく見ていきたいと思います。

①真ん中に壺を置き、炭を全面に敷き詰めたお墓が見つかりました。敷き詰められていた炭の中には焼けた骨のクズがたくさん混じっていました。壺は須恵器と呼ばれるもので、約千年前に日本本土で作られた焼き物です。もしかしたら、この壺の中にも骨が入っているかもしれません。現在分析中であり、その結果が楽しみです。

②人骨が棺と思われるものに納められていました。これまでの城久遺跡群の調査でも人骨を発見しているのですが、棺に入っていたとなると初めての発見事例になります。納められていた人骨は大人で土葬されて



▲人骨がカムイヤキなどと

▼中央に須恵器が置かれているお墓



いました。頭の上にはカムイヤキ(徳之島伊仙町で製作)の鉢と白磁の小碗が、首の辺りにはガラス玉と見られるもの(首飾り?)と一緒に納められていました。土葬の人骨でこのような品々と一緒に見つかったのは初めての事例です。これらの事例は奄美や沖縄でも発見例はほとんどなく、非常に貴重な発見となります。

輝け！畜産農家



スポットライト

9月子牛のセリ市が9月7日、町セリ市場でありました。今回のセリは雌104頭、去勢91頭が出荷され、総売り上げ価格は、8,130万6千円。雌の最高価格は57万3千円、去勢は西岡秀道さんが出荷した58万9千円が最高値でした。

西岡 秀道(54) 常和(29)

上嘉鉄在住



西岡秀道・常和さんが畜産を営む場所は、上嘉鉄から湾方面をはしる湾上嘉鉄線から少し入った小高い立地であり、牛舎周辺は開放的な雰囲気にも包まれる絶好の場所にあります。

昭和54年、秀道さんの父親が園芸用の堆肥のために親牛5頭から飼いはじめたのが切っ掛けと話します。現在34坪の畜舎には親牛17頭を飼育。畜舎の衛生管理や生後三ヶ月までの子牛の成育に配慮を施しています。

また、名瀬市場で好評を得ているスイカやカボチャなど園芸づくりにも力を入れており、特に土づくりには、有機質で通気性の良い自前の堆肥を使用。環境保全型の複合経営では島の第一線を走る農家として日々努力を重ねています。

そんな中、秀道さんは一時期体調を崩した時期があり、ここで平成17年にUターンした息子、常和さんがサポート。「今となつては息子の力添えが大きかった」と息子へ感謝の念を表します。

将来の展望の問いかけに「畜産一本にシフトチェンジ」と畜産にかける思いを語り、生和糖業で働く息子常和さんは父親へのサポートは勿論、「良質な堆肥をつくり島のサトウキビに還元したい」と、キビ増生産への意気込みも語りました。

9月の喜界町地区子牛セリ市結果(売却のみ) 消費税抜き

市場名	性別	売却頭数(頭)	総売上金額(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均価格(円)	平均体重(kg)
喜界	おす(去勢)	90	41,078,000	589,000	113,000	451,407	263
	めす	93	40,228,000	573,000	100,000	386,808	243
合計		183	81,306,000	-	-	416,954	252

水環境課からのお知らせとお願い

水道の目的外使用はご遠慮ください ～水は貴重な資源です～

しかし、サトウキビやミカン畑等を耕作する純然たる畑に散水するとなると話は違ってきます。私たちの町では水が無尽蔵にあるという訳ではなく、水源地も限られ、そして、その水源地から取水した原水は浄水するために多大な費用を要しているのが現状です。そ

現在、本町の簡易水道の課題の一つに目的外使用による給水量の増加が挙げられます。その代表的な例が畑等への散水であります。畑も各種各様で、アタリ（宅地内）にあつて自家栽培する程度の面積であれば、水道法の認められた生活用水としての使用であり何ら問題はありません。

れだけに、貴重である水の無規範な使用は避けなければなりません。

本町では平成16年度に東部地区簡易水道が整備され、平成19年度には南部地区簡易水道統合事業がスタートし、同事業完了後には西部地区簡易水道の整備が予定されています。いずれの簡易水道も、従来の施設になり電気透析による硬度や窒素分を軽減出来る近代的な施設を備えるものです。

すべてが完成した暁には、「より安心でおいしい水」が町全域で供給出来るようになります。しかし、一方で、投資した分だけ浄水単価は上がることになり、貴重な水は益々貴重となります。私たちの生活に欠くことの出来ない「水」の絶対量を確保するためにも、目的外のご利用はご遠慮ください。

喜界歌壇

果てしなきただ一すじの道ありき歌詠むすべを師は教えつぐ

嶺倉 祝子
秋の日は友なつかしく人恋し風よはこべよやさしき声を

北島 シナ
事ごとに離れ住む子の幸あれと祈りて生きる吾の人生

有村 道子
冬の陽の一刻部屋に差し入れどポツリと暮れてうすやみとなる

竹田 ヨシ子
農終へて大地に祈るミレーの絵われに敬虔な光をともし

平尾 チヨ
数知れぬ出会いと別離重ねつ何時か独りの旅路往くらむ

屋良 ミノ子
伝統の大島つむぎ幾百年を保ちし命世紀越えゆけ

美代 イシ
寒冷えの水面に映る金閣寺いにしえ語る京の都の

郡 中市

野に山にドヴォルザークの曲流れ冬の夕映え島包みゆく

弥島 幸子
夕茜一条となり山脈は藍ひと色に濃くしづみゆく

武田 幸子
晴れ渡る空青し透き陽に映えて山並みの襷かげ深く顕つ

戸籍の窓

こんにちは 赤ちゃん

氏名 保護者 住所
町田美紀子 賀法 上嘉鉄
小城美結佳 孝洋 中里
岩崎 康生 文敏 荒木
橋本 将 博 赤連
永井 太陽 昌徳 手久津久
平田 蓮音 由美 嘉鈍
竹山 寛悠 勉 湾
清沢 恵愛 信也 赤連

いつまでも お幸せに

氏名 住所
澄江 名住所
榎由美 乃中里
榮山良樹 池治
関明日香 瀬戸内町

ごめい福を お祈りします

住所氏名年齢
荒木 晴永 清広 45才
中里 里居オスエ 81才
上嘉鉄 三浦 カメ 99才
荒木 柳 しげ 84才
湾 貞 トキ 83才
赤連 巖 一男 68才
羽里 市山儀五郎 91才
手久津久 森元 一敏 80才
湾 松本ヨシ子 59才

社協だより

中里 豊直和喜
嘉鈍 亀島サチ子
池治 西岡 平六
（大阪在住）
中里 里居 吉之
荒木 晴永 清道
赤連 鮫島 義郎

喜界町の推計人口

(平成19年10月31日現在)

世帯数	3,758戸 (0)
人口	8,402人 (+3)
男	3,979人 (+2)
女	4,423人 (-1)

マーキング捕獲は最多を誇る



遺伝子が司る越冬の旅 ～アサギマダラ（蝶）の飛来～

マーキングされたアサギマダラ



結いの島 探訪

海を渡って1〜2千キロの大移動をするといわれているアサギマダラの飛来が、百之台周辺の森林地帯などで本格化しています。この一帯は蜜源のひとつヒヨドリバナが群生する地帯でアサギマダラの「冬越し」には打って付けの場所でもあります。また、詳しく分かっていない移動ルートを解明するための観察スポットとして、愛好家などが多く訪れる場所でもあります。

愛好家らは同チョウの移動ルート解明などの調査のため、羽に確認場所などを記す方法（マーキング）で個体識別を行う作業を地道に進めており、中里集落在住の福島誠氏が今年に入ってマーキングした数は4000頭あまりにも上ると聞きます。

11月19日現在、喜界島でマーキングが確認されたアサギマダラの数は約139頭。うち宮城県蔵王市や和歌山県高川町、長野県大町市、山梨県鳴沢村、愛知県など：

アサギマダラの飛来はまだまだ続きます。是非、百之台周辺に足を伸ばしていただき、遺伝子が司る神秘の蝶アサギマダラの観察にチャレンジしてみたいかがででしょうか？

広告の窓

町内・町外（島出身者に限る）の事務所や店舗などをお持ちの皆さま、町の広報やホームページに広告を掲載して会社やお店のPRをしませんか。 [▶問い合わせ](#) 役場企画課 ☎ 0997-65-1111

居酒屋 Kei

各種宴会・鍋・会席料理・コース料理・飲み放題など
ご予算、ご要望に応じて承ります

（自衛隊官舎前）TEL 0997-55-3030

御葬儀・改葬・墓石のご用命は
喜界島観光(株) 葬祭事業部

喜界めいらん社

ご連絡
お問合せ (0997)65-3443

